

尾道市学力定着実態調査 中学校1・2年生 平成28年度

中学校

国語 中1

分類	区分	尾道市	全国
基礎・活用	教科全体	65.9	64.8
	基礎	68.5	67.0
	活用	56.9	57.1
領域	話すこと・聞くこと	80.6	80.0
	書くこと	65.5	61.5
	読むこと	56.2	55.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.2	69.4
	国語への関心・意欲・態度	70.3	68.3
観点	話す・聞く能力	75.2	74.3
	書く能力	62.7	59.2
	読む能力	56.2	55.9
	言語についての知識・理解・技能	69.7	68.8

数学 中1

分類	区分	尾道市	全国
基礎・活用	教科全体	71.0	71.9
	基礎	72.7	73.8
	活用	64.9	64.5
領域	数と計算	78.4	79.8
	量と測定	74.8	74.2
	図形	70.8	70.5
	数量関係	63.3	64.7
観点	数学への関心・意欲・態度	68.6	68.9
	数学的な見方や考え方	67.4	67.4
	数学的な技能	74.4	75.0
	数量や図形などについての知識・理解	63.9	65.4

理科 中1

分類	区分	尾道市	全国
基礎・活用	教科全体	64.2	64.0
	基礎	65.3	65.6
	活用	60.5	58.7
領域	物質・エネルギー	66.5	64.5
	生命・地球	62.7	63.7
観点	自然現象への関心・意欲・態度	69.6	68.9
	科学的な思考・表現	68.9	68.1
	観察・実験の技能	72.6	71.5
	自然現象についての知識・理解	58.3	59.0

社会 中2

分類	区分	尾道市	全国
基礎・活用	教科全体	55.8	56.4
	基礎	56.2	56.9
	活用	53.7	54.2
領域	世界の地域構成	63.5	64.7
	世界各地の人々の生活と環境	55.6	55.3
	世界の諸地域	55.9	57.1
	古代までの日本	54.3	54.5
	中世の日本	51.4	52.8
観点	社会的現象への関心・意欲・態度	54.1	54.5
	社会的な思考・判断・表現	53.3	54.3
	資料活用に関する技能	56.3	56.7
	社会的現象についての知識・理解	55.4	56.2

(網掛けは全国平均以上)

【国語】

○領域別比較

4領域中4領域が全国平均を上回っていました。  
 「話す・聞くこと」 +0.6ポイント 「書くこと」 +4.0ポイント  
 「読むこと」 +0.3ポイント 「伝統的な言語文化」 +0.8ポイント

○観点別比較

5領域中5領域が全国平均を上回っていました。  
 「関心・意欲・態度」 +2.0ポイント  
 「話す・聞く能力」 +0.9ポイント 「書く能力」 +3.5ポイント  
 「読むこと」 +0.3ポイント 「言語について知識・理解・技能」 +0.9ポイント

【数学】

○領域別比較

4領域中2領域が全国平均を上回っていました。  
 「数と計算」 -1.4ポイント 「量と測定」 +0.6ポイント  
 「図形」 +0.3ポイント 「数量関係」 -1.4ポイント

○観点別比較

4領域中3領域が全国平均を下回っていました。  
 「関心・意欲・態度」 -0.3ポイント 「考え方」 ±0.0ポイント  
 「技能」 -0.6ポイント 「知識・理解」 -1.5ポイント

【理科】

○領域別比較

2領域中1領域が全国平均を上回っていました。  
 「物質・エネルギー」 +2.0ポイント 「生命・地球」 -1.0ポイント

○観点別比較

4領域中3領域が全国平均を上回っていました。  
 「関心・意欲・態度」 +0.7ポイント 「思考・表現」 +0.8ポイント  
 「技能」 +1.1ポイント 「知識・理解」 -0.7ポイント

【社会】

○領域別比較

5領域中4領域で全国平均を下回っていました。  
 「世界の地域構成」 -1.2ポイント 「世界各地の人々の生活と環境」 +0.3ポイント  
 「古代までの日本」 -0.2ポイント 「世界の諸地域」 -1.2ポイント  
 「中世の日本」 -1.4ポイント

○観点別比較

全ての観点が全国平均を下回っていました。  
 「関心・意欲・態度」 -0.4ポイント 「思考・判断・表現」 -1.0ポイント  
 「技能」 -0.4ポイント 「知識・理解」 -0.8ポイント